

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年4月15日(2010.4.15)

【公開番号】特開2008-6289(P2008-6289A)

【公開日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-002

【出願番号】特願2007-168529(P2007-168529)

【国際特許分類】

A 6 1 F 9/007 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 9/00 5 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月2日(2010.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

手術機器と関連する消耗品のセットアップを容易にする方法であって、

手術システムで1つ以上の消耗品用の識別子を受信することと、

データベースから、前記1つ以上の消耗品からの第1の消耗品と関連する消耗品情報を自動的に獲得することと、

前記消耗品情報に基づき前記第1の消耗品をセットアップする際に1つ以上のステップを示すビデオを少なくとも含む内容を表示することと、を含み、前記内容が前記手術システムのディスプレイに表示される方法。

【請求項2】

少なくともビデオを含む内容を表示することが、さらに、

第1のステップ用の内容を表示することと、

ユーザが前記第1のステップを完了したことを決定することと、

引き続くステップ用の内容を表示することと、

を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記決定するステップが、前記第1のステップの完了を示すことをユーザに促すことをさらに含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

ユーザによる前記ビデオの再生制御を可能にするように前記手術システムを構成することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記第1の消耗品が、1つ以上の消耗品を含む消耗品パックの一部である、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記消耗品情報が、前記第1の消耗品に対応する使用説明を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記識別子を利用する前記データベースに問い合わせることをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記 1 つ以上の消耗品用の前記識別子が消耗品パック識別子である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記消耗品情報に基づき前記手術システムの設定を更新することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

手術機器と関連する消耗品のセットアップを容易にする方法を実施するコンピュータ実行可能なプログラム指示を伝達するコンピュータ読み取り可能な媒体であって、前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、

手術システムで、第 1 の消耗品又は該第 1 の消耗品を収容する第 1 の消耗品パックの識別を受信するコードと、

データベースから前記第 1 の消耗品と関連する消耗品情報を自動的に獲得するコードと、

前記消耗品情報に基づき前記第 1 の消耗品をセットアップする際に 1 つ以上のステップを示すビデオを少なくとも含む内容を表示するコードとを含む、

コンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 11】

前記第 1 のステップの完了を検出するコードと、

前記第 1 のステップの完了後に第 2 のステップの内容を表示するコードと、

をさらに含む、請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 12】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、前記第 1 のステップの完了を示すことをユーザに促すコードをさらに含む、請求項 11 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 13】

前記消耗品情報が、前記第 1 の消耗品に対応する使用説明を含む、請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 14】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、前記手術システムのユーザが媒体ファイル又はその 1 部分を選択するか又はスキップすることを可能にするコードをさらに含み、前記媒体ファイルが前記使用説明に対応する、請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 15】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、ユーザが前記第 1 の消耗品又は前記第 1 の消耗品パックの前記識別を選択、入力、又はスキャンすることを可能にするコードをさらに含む、請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 16】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、前記識別を利用して前記データベースに問い合わせるコードをさらに含む、請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 17】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、前記消耗品情報に基づき前記手術システムの設定を更新するコードをさらに含む、請求項 10 に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

【請求項 18】

手術機器と関連する消耗品のセットアップを容易にする手術システムであって、

ディスプレイと、

認識装置と、

前記ディスプレイと前記認識装置とに作用上結合された制御器であって、プロセッサと

、該プロセッサによって実行可能なプログラム指示を伝達するコンピュータ読み取り可能な媒体とを備える制御器とを備え、前記プログラム指示が、

1組の消耗品を収容する第1の消耗品パックの識別を受信するコードと、

搭載された前記手術システムに記憶された1組の消耗品情報から、前記1組の消耗品と関連する消耗品情報を自動的に獲得するコードと、

前記消耗品情報に基づき前記手術システムの設定を更新するコードと、

前記1組の消耗品をセットアップする際に1連のステップを示すビデオを少なくとも含む表示内容を表示するコードとを含む、

手術システム。

【請求項19】

中斷なしに前記一連のステップの各々を示すビデオをユーザが実行することを可能にするコードをさらに含む、請求項18に記載の手術システム。

【請求項20】

前記内容が表示される前記1連のステップの1つ以上をユーザが選択することを可能にするコードをさらに含む、請求項18に記載の手術システム。

【請求項21】

a) 現在のステップと関連する内容を表示するコードと、

b) ユーザが現在のステップを完了したことを決定するコードと、

c) 前記1連のステップの各々のステップのステップa～bを繰り返すコードと、

をさらに含む、請求項18に記載の手術システム。

【請求項22】

前記消耗品情報が、前記第1の消耗品に対応する使用説明を含む、請求項18に記載の手術システム。

【請求項23】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、前記手術システムのユーザが媒体ファイル又はその1部分を選択するか又はスキップすることを可能にするコードをさらに含み、前記媒体ファイルが前記使用説明に対応する、請求項18に記載の手術システム。

【請求項24】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、ユーザが前記識別を選択、入力、又はスキャンすることを可能にするコードをさらに含む、請求項18に記載の手術システム。

【請求項25】

前記コンピュータ実行可能なプログラム指示が、前記識別を用いて前記1組の消耗品情報に問い合わせるコードをさらに含む、請求項18に記載の手術システム。